

子ども体験教室「測量を体験しよう！」

平成 29 年 3 月 5 日（日）午後 2 時～
沖縄県立博物館美術館



子ども体験学習教室の様子



久高兼一会長のあいさつ

今年の 2 月 1 日(水)から 4 月 16 日（日）の期間「平成 28 年度沖縄県立博物館・美術館博物館企画展『琉球・沖縄の地図展』」が開催され、期間中の 3 月 5 日(日)に関連催事として、沖縄県土地家屋調査士会と公益社団法人沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会とで「子ども体験教室『測量を体験しよう！』」を実施しました。

定員 12 名の募集に、当日は 14 名の参加があり、会場には琉球放送と沖縄タイムス社の取材もあり、父兄の見守る中、前半は比嘉定善副会長のパワーポイントでの測量の事前学習と仲榮眞盛松境界鑑定委員長の体の一部を使って距離を測る説明等を屋内学習したのち、休憩を挟んでの後半は屋外に出て、歩測による距離当てゲームと平板測量器具を使っての土地の形状を縮小して描く体験に、図面（平板）上の宝物のポイントを、今度は拡大しての現地の宝探し（復元）に、ポールの位置を掘り起して、宝物が出ると大盛り上がるの楽しい体験教室になりました。



事前学習担当の比嘉定善副会長



仲榮眞盛松境界鑑定委員長の体の一部
を使って距離を測る説明



崎浜昇研修部長と大城隆境界鑑定委員
による手と身長の高さの関係の実演

歩測ゲーム



最初に各自の歩幅を測定



歩測ゲームのスタート地点



歩測ゲーム中



歩測ゲームのゴール地点

平板測量体験



平板測量の体験中



指導にあたる公嘱協会の田場盛次理事と近藤哲司南部事務所長



指導にあたる伊盛進境界鑑定副委員長と大城隆委員



宝物を見つけて笑顔のみなさん



大屋篤志公嘱協会理事長による歩測ゲームの結果報告と表彰



最後にご父兄のご協力を頂き歌の大合唱で終了しました。